

無機質系超微粒子注入材

ハイドロプルーフと超微粒子高炉スラグ系セメントによる複合法

直接注入工法は、構造躯体に発生した貫通ひび割れ、分離層ジャンカ部等が存在して漏水している場合や、いろいろな原因で躯体劣化の要因となる躯体表面に発生したひび割れの補修、補強を目的とした注入工法である。

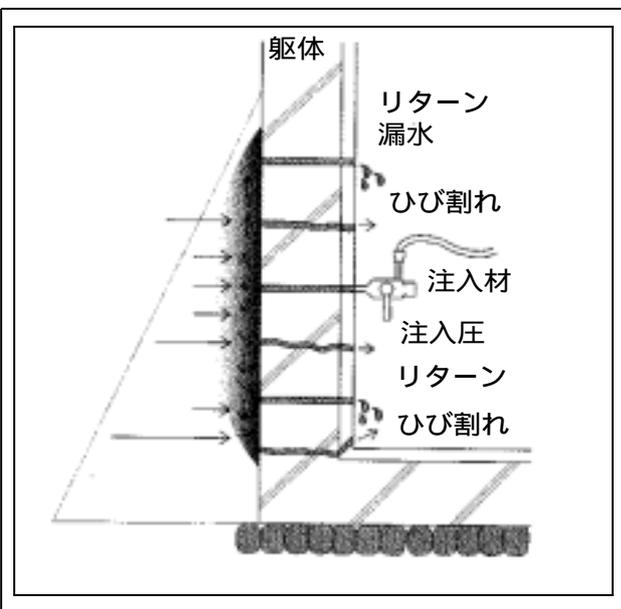
ハイドロプルーフHT-SPを先行注入しアルカリの回復と躯体強化をさせる。また、微粒子注入材の接着力も良くする。



注入材が躯体背面を移動、漏水箇所から流出して亀裂内部では注入材が固化し一体化します。

レンガ・タイル面の洗浄

洗浄：塗布面の水洗いをし汚れの甚だしい場合は高圧洗浄を行う。洗剤を使用の場合は酸性系洗剤3種をあらかじめ洗浄テストを行う。



ハイドロブルーフと超微粒子高炉スラグ系セメントによる複合工法

下地調整：エフロ除去



クラックVカット補修



下地強化・劣化回復剤
ハイドロブルーフHT-SP塗布



クラック補修



ハイドロブルーフHT-SP塗布



注入用パッカー取付



ハイドロブルーフと超微粒子高炉スラグ系セメントによる複合工法

止水完了状況と注入用パッカー



微粒子スラグ系セメント充填



表面保護：ヘアークラックへの止水効果



微粒子スラグ系セメント(セラミック) 2次注入



工事完了

